

整備事業の方向性から想定される諸室とその位置付け・性能に関する議論の進め方

(資料 3 参照)

【 3-1 】 ホールについて

- 鑑賞：ホールの個数とそれぞれの位置付け・席数

関連諸室 メインホール・サブホール・リハーサル室

【 3-2 】 小規模諸室について (②活動 ③交流 ④発信)

- 活動：多様な活動が過不足なく実現できる適切性、利用の柔軟性や相乗効果
- 活動：各諸室の配置や親しみやすさを感じる雰囲気
- 交流：幅広い交流の内容に応じた諸室の規模や配置、文化活動のハブとしての機能を果たす諸室の必要性
- 発信：市民の自主的な活動を支援する諸室の必要性

関連諸室 展示室・会議室・和室・音楽室・ダンススタジオ・ワークショップルーム・アトリエ・調理スペース・キッズスペース・サポーターズルーム

【 3-3 】 共用空間について (①鑑賞 ③交流 ④発信)

- 鑑賞：公演に対応したホワイエ・オープンスペースの機能や規模と配置
- 鑑賞：催しや利用内容に応じたエントランスロビーとホワイエの役割分担
- 交流：世代や属性に応じた滞在空間の規模や配置
- 発信：情報の窓口としての設備、配置や雰囲気

関連諸室 ホワイエ・エントランスロビー・オープンスペース（屋外）

【 3-4 】 バックヤード・スタッフスペースについて (①鑑賞 ④発信)

- 鑑賞：楽屋の個数・規模、バックヤード（裏動線・収納・搬入出口など）の機能性
- 発信：情報・発信機能を備えた職員スペースの位置付けや配置

関連諸室 楽屋 バックヤード 事務室

【 3-5 】 その他付加機能について (③交流)

- 交流：飲食店・売店の必要性